

地域実態調査

(町内会役員アンケートへのご協力をお願い)

今、町内会の活動で
何が起っていますか？
不安を感じていませんか？

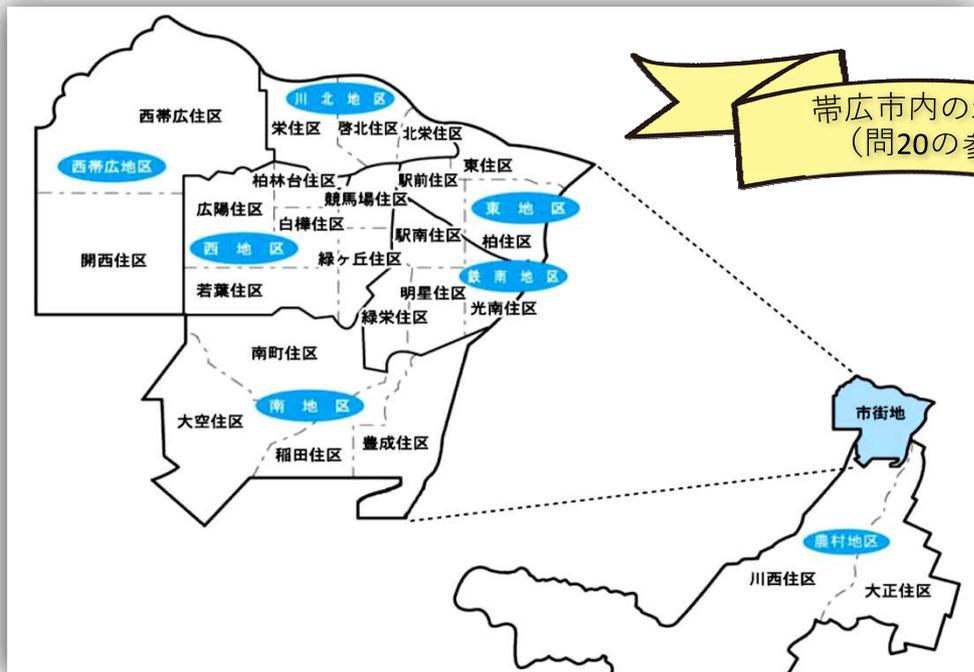


これからの町内会は
どうあるべきですか？

身近な地域における人と人とのつながりは、今もこれからも大切です。
町内会をはじめとした地域コミュニティの再生・活性化に関して、みなさまの考えをお聴きし、今後の取り組みに生かしたく、アンケートを実施します。
この機会に、みなさまの率直なお声をお寄せください。

<調査対象>

- 本調査は、平成30年6月時点において、町内会役員を務めている方から抽出した650人を対象に実施するものです。
- この用紙が入っていた封筒の宛名のご本人がお答えください。ご不在等により何らかの理由でご記入いただけない場合は、同じ町内会の別の役員の方にご回答をお願いします。
- 回答結果は、統計的に処理され、統計データの作成にのみ使用いたしますので、回答される方の個人が特定されることはありません。



【このアンケートに関するお問い合わせ先】

担当 帯広市 市民活動部 市民活動推進課 (帯広市役所 3階)

電話番号 0155-65-4130 (直通)

Eメール active@city.obihiro.hokkaido.jp

回答は**15分**ほど
で終わります。
8/8までにご協力ください

あなたの地域の様子についてお伺いします

問1 あなたの地域（町内会の範囲）の様子について、最もあてはまるものを**1つ選び**、番号に○をつけてください。

1. 戸建てが多い
2. 集合住宅（マンション等）が多い
3. 戸建てと集合住宅が混在
4. 商店や工場、事業所が多い
5. 住宅が少ない（農村部など）

問2 あなたの地域では、次のようなことがどの程度あてはまりますか。**(1)から(6)までの項目**について、**それぞれあてはまるところに1つずつ**、○をつけてください。

あなたの地域では	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(1) 住民同士があいさつしている	1	2	3	4
(2) 住民同士が助け合い（除雪など）をしている	1	2	3	4
(3) 住民同士のマナーやルール（ごみ出しや騒音など）がよく守られている	1	2	3	4
(4) 子どもから大人まで、誰もが楽しめる行事やイベントがある	1	2	3	4
(5) 年代や性別を問わず、様々な人が地域活動に参加している	1	2	3	4
(6) みんなの意見をまとめて、引っ張る人がいる	1	2	3	4

あなたの町内会の現状や課題について、お伺いします

問3 あなたの町内会では、どのようなことが、会員に喜ばれていますか。次の1～12までのなかで、あてはまるものを**3つまで**選び、番号に○をつけてください。

1. 広報紙配布や回覧による情報提供
2. 花見（焼肉）や旅行などのイベント
3. パークゴルフなどの運動
4. 総会時などの懇親会
5. 子ども向けの行事や見守り
6. 高齢者向けの行事や見守り

7. ごみステーションの管理
8. 防犯灯の設置
9. 地域内の環境美化の向上
10. 日頃のお付き合いがスムーズになり、安心安全な生活ができる
11. 災害時など、いざというときの助け合いができる
12. その他（ ）

問4 あなたの町内会の運営・活動で次のような課題がどの程度あてはまりますか。**(1)から(13)までの項目**について、**それぞれあてはまるところに1つずつ**、○をつけてください。

あなたの町内会では	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(1) 役員が高齢化している。	1	2	3	4
(2) 役員の後継者がいない。	1	2	3	4
(3) 会からの脱退、加入しない者が増えている。	1	2	3	4
(4) 行事の準備に人手が足りない。	1	2	3	4
(5) 予算が少なくて行事・活動ができない。	1	2	3	4
(6) 行事を行っても参加者が少ない。	1	2	3	4
(7) 行事・活動が多すぎて大変である。	1	2	3	4
(8) 活動のために集まる場所（施設）がない。	1	2	3	4
(9) 会計などの事務処理が面倒である。	1	2	3	4
(10) 役員の事務引継やマニュアルがない。	1	2	3	4
(11) 会員への広報が不十分で周知できていない。	1	2	3	4
(12) 数年のうちに解散の危機である。	1	2	3	4
(13) その他の課題があれば、自由にご記入ください。				

問5 行政からの依頼や町内会における次のような取り組みについて、あなたの会では、どの程度負担を感じていますか。(1)から(25)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。

	負担である	やや負担である	あまり負担ではない	負担ではない
(1) 「広報おびひろ」の配布	1	2	3	4
(2) 行政の回覧物を整理し、回覧する作業	1	2	3	4
(3) 各種計画策定への参画依頼	1	2	3	4
(4) 避難訓練への参加など防災の取り組み	1	2	3	4
(5) 連合町内会（地区連町）への参加	1	2	3	4
(6) 帯広市町内会連合会（市町連）の役員就任	1	2	3	4
(7) 自治活動費などの交付金の申請	1	2	3	4
(8) 防犯灯の維持管理	1	2	3	4
(9) 集会所（コミュニティセンター等）の運営管理	1	2	3	4
(10) 交通安全の見守りや会議出席	1	2	3	4
(11) 防犯の取り組みや会議出席	1	2	3	4
(12) ごみステーションの管理やごみ出しマナーの指導	1	2	3	4
(13) 資源集団回収	1	2	3	4
(14) 河川や道路の清掃活動	1	2	3	4
(15) 民生・児童委員への推薦依頼	1	2	3	4
(16) 高齢者の見守りや地域包括支援センターとの連携	1	2	3	4
(17) 介護予防事業や健康イベントへの参加	1	2	3	4
(18) 老人クラブの運営等	1	2	3	4
(19) 子ども会の運営や青少年育成連絡協議会への参画	1	2	3	4

(20) 植樹ますの花壇の整備、維持管理	1	2	3	4
(21) 公園やちびっ子広場の維持管理	1	2	3	4
(22) 地域内の除雪協力や除雪連絡協議会への参画	1	2	3	4
(23) 通学路の見守りや教育関連の会議やイベントの出席	1	2	3	4
(24) 各種募金活動への協力	1	2	3	4
(25) その他の課題があれば、自由にご記入ください。				

問6 これまでに実施したことで、会員の加入増加や活動の活性化などに効果があった事例があれば記入してください。

あなたの町内会の今後についてお伺いします

問7 これまでにお答えいただいた課題をふまえ、今後、町内会のあり方はどのような形がより望ましいと考えていますか。最もあてはまるものを1つ選び、○をつけてください。

1. 活動を盛んに行い、今まで以上に結束を強める
2. 役員を輪番制にするなど工夫しながら、現状の活動を維持する
3. 必要な活動を絞り、負担を減らしたうえで無理なく維持する
4. 小学校区や連町単位で広域的に活動し、現行の町内会は班にする
5. 班程度に町内会を分割し、少ない戸数で運営していく

▶ 裏面に続く

問8 今後、あなたの町内会では、次の活動について、どの程度重要だと考えていますか。**(1)から(12)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。**

	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない
(1) 行政に対する陳情や協力	1	2	3	4
(2) 会合の開催	1	2	3	4
(3) 会報の発行など広報の充実	1	2	3	4
(4) 親睦行事の充実	1	2	3	4
(5) ごみ出しなどのルールづくり	1	2	3	4
(6) 地域内の清掃美化活動	1	2	3	4
(7) 高齢者の見守り	1	2	3	4
(8) 子どもの見守り	1	2	3	4
(9) 防犯活動や交通安全活動	1	2	3	4
(10) 避難訓練などの防災活動	1	2	3	4
(11) 集会所や公園の維持管理	1	2	3	4
(12) 独自の地域づくり	1	2	3	4

問9 今後、どのようなことが、あなたの町内会に必要ですか。**(1)から(14)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。**

	必要である	やや必要である	あまり必要ではない	必要ではない
(1) 近隣の町内会との合併や統合	1	2	3	4
(2) 近隣の町内会との協力（行事の同時開催等）	1	2	3	4
(3) 連合町内会（地区連町）のリーダーシップ	1	2	3	4
(4) 他の活動組織（PTA等）との連携	1	2	3	4
(5) 企業や事業所、NPO法人との連携	1	2	3	4
(6) 若い世代や女性の参加促進	1	2	3	4
(7) 負担縮小のため行政からの依頼を整理する（受けない）	1	2	3	4
(8) 必要な活動を絞り、負担を減らす	1	2	3	4

(9) 輪番制にするなど、役員負担を減らす	1	2	3	4
(10) 役員報酬を支出する（会費増額）	1	2	3	4
(11) 集合住宅対策等として準会員制度（※）を取り入れる。	1	2	3	4
(12) 高齢者の役員免除制度を取り入れる。	1	2	3	4
(13) 地域の活性化、課題解決のための新たな組織を立ち上げる	1	2	3	4
(14) その他、必要なことをご記入ください。				

（※）準会員制度とは

未加入者対策として、アパート1棟を1戸と考え、定額会費をオーナーが家賃収入から負担するほか、高齢者世帯の会費軽減（役員免除）など、一般会員より会費を下げる制度

問10 今後、会員を増やすために、どのようなことが必要ですか。**(1)から(9)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。**

	必要である	やや必要である	あまり必要ではない	必要ではない
(1) 役員負担を軽減する	1	2	3	4
(2) 会議や行事の開催を減らす	1	2	3	4
(3) 子どもに関する活動の充実	1	2	3	4
(4) 活動内容の周知・広報	1	2	3	4
(5) 会費を見直す	1	2	3	4
(6) 親睦行事のみ行う	1	2	3	4
(7) 直接的な加入の勧誘	1	2	3	4
(8) 役員報酬を出す	1	2	3	4
(9) その他、必要なことをご記入ください。				

あなたの町内会の運営についてお伺いします

問11 あなたの会は、他の組織と行事の実施や情報交換などの連携をしていますか。**(1)から(20)までの**それぞれの項目ごとに、すでに連携している組織と将来連携したい組織がある場合は○をつけてください。

	既に連携	将来連携
(1) 近隣の町内会		
(2) 地区連合町内会		
(3) 自主防災組織		
(4) とかち防災マスターネットワーク		
(5) 防犯協会		
(6) 交通安全推進委員連絡協議会		
(7) 民生・児童委員協議会		
(8) 老人クラブ		
(9) 地域包括支援センター		
(10) 社会福祉協議会		
(11) 社会福祉法人（介護施設等）		
(12) 児童保育センター（学童）		
(13) ファミリーサポートセンター		
(14) 病院		
(15) 学校（校長、教職員）		
(16) PTA		
(17) NPO法人		
(18) 企業		
(19) ボランティア団体		
(20) その他 ()		

問12 先の設問のうち、**(11)社会福祉法人、(17)NPO法人、(18)企業、(19)ボランティア団体**と連携している（したい）場合は、具体的に相手方の名称を教えてください。

問13 現在、円滑に連携していることや、今後、他の組織と連携したいと考えていること（活動やイベント等）があれば記入してください。

問14 会員から会費を集めていますか。**いずれか**の番号に○をつけてください。

- 集めていない
○をつけた場合、会の経費はどうしていますか。（例）行事参加費制など

- 集めている
集めている場合に○をつけた場合、会費の金額はいくらですか。月額か年額のいずれかに記入してください。

(1) 月額の場合 円

(2) 年額の場合 円

- ↓ 準会員制度を導入している場合は、いずれかの番号に○をつけ、無料以外は準会員の会費を記入してください。

(1) 無料 0 円

(2) 月額の場合 円

(3) 年額の場合 円

集会施設についてお伺いします

問15 町内会の活動に利用している集会施設はどこですか。あてはまる番号**すべてに**○をつけてください。（複数回答可）

- コミュニティセンター（市の施設）
- 福祉センター（市の施設）
- 農業センター（市の施設）
- 地域会館（町内会所有）
- 学校施設（教室、講堂等）
- 喫茶店や居酒屋等の飲食店
- 個人の自宅
- その他の施設
()
- 集会（利用）していない

問16 市の集会施設（コミュニティセンター・福祉センター・農業センター）は、地域コミュニティの拠点として活用されていますが、現状のまま維持していくには市の財政状況が厳しさを増していくなかで、老朽化や担い手不足への対応など様々な課題があります。
こうした状況で、今後も施設は必要だと思いますか。**1か2のいずれかを選び**、その理由に○をつけてください。

▶ 裏面に続く

1. 必要である。

必要であるに○をつけた場合、その理由を2つまで選び、番号に○をつけてください。

- (1) 会合や行事の開催に必要だから
- (2) 住民の憩い・交流の場であるから
- (3) サークル活動に必要だから
- (4) 他に代替施設がないから
- (5) その他
()

2. 必要ではない。

必要ではないに○をつけた場合、その理由を2つまで選び、番号に○をつけてください。

- (1) 代替施設があるから
- (2) 利用者が減少しているから
- (3) 老朽化しているから
- (4) 地域で運営管理するのが大変だから
- (5) 必要性を感じないから
- (6) 施設の存在を知らないから
- (7) その他
()

問17 今後、市の集会施設は、どのような姿が望ましいですか。普段、利用している施設の有無(1か2に○)を記入してから、最もあてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 普段利用している集会施設がある
↳ 施設名称 ()
 コミセン・福祉センター・農業センター

2. 特に利用している施設はない

- (1) 小中学校等に併設する(教室の有効利用含む)。
- (2) 商業施設の空きスペースに集会室をつくる。
- (3) コンビニエンスストアに併設する。
- (4) 社会福祉施設(介護施設等)に併設する。
- (5) 現状のまま、独立した形で維持する。
- (6) 利用状況等を考慮し、複数の集会施設を統合する。
- (7) その他
()

最後にあなた自身のことについてお伺いします

問18 あなたの性別と年齢をご記入ください。

1. 男性 2. 女性 () 歳

問19 あなたの職業について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- | | |
|----------------|---------|
| 1. 常勤雇用(役員を含む) | 4. 専業主婦 |
| 2. 非常勤雇用(パート等) | 5. 無職 |
| 3. 自営業 | 6. その他 |

問20 あなたのお住まいの地域はどちらですか、その地域に通算でどれくらい住んでいますか。

(表紙の地図を参考に、おおよその地区を確認し、番号に○をつけてください)

- | | | |
|--------|---------|---------|
| 1. 東 | 9. 緑ヶ丘 | 17. 西帯広 |
| 2. 柏 | 10. 若葉 | 18. 開西 |
| 3. 駅前 | 11. 白樺 | 19. 南町 |
| 4. 駅南 | 12. 広陽 | 20. 大空 |
| 5. 光南 | 13. 柏林台 | 21. 豊成 |
| 6. 明星 | 14. 北栄 | 22. 稲田 |
| 7. 緑栄 | 15. 啓北 | 23. 川西 |
| 8. 競馬場 | 16. 栄 | 24. 大正 |

通算 () 年程度居住

問21 地域活動をはじめたきっかけはなんですか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 順番で回ってきた。
2. 人に頼まれた。
3. PTA活動がきっかけ。
4. 地域に貢献したかった。
5. ボランティアする時間ができた。
6. その他 ()

問22 会の代表者としての就任年数を教えてください。

() 年

問23 町内会長以外の他の役職の就任数を教えてください(各種委員会の委員等を含む)。

() 件

以上でアンケートは終了です。ご協力、ありがとうございました。同封の返信用封筒(切手は不要)に本アンケート用紙を入れてお近くのポストに投函をお願いします。

地域実態調査

(市民活動アンケートへのご協力をお願い)

今、市民活動の現場で
何が起っていますか？



これからのコミュニティ
はどうあるべきですか？

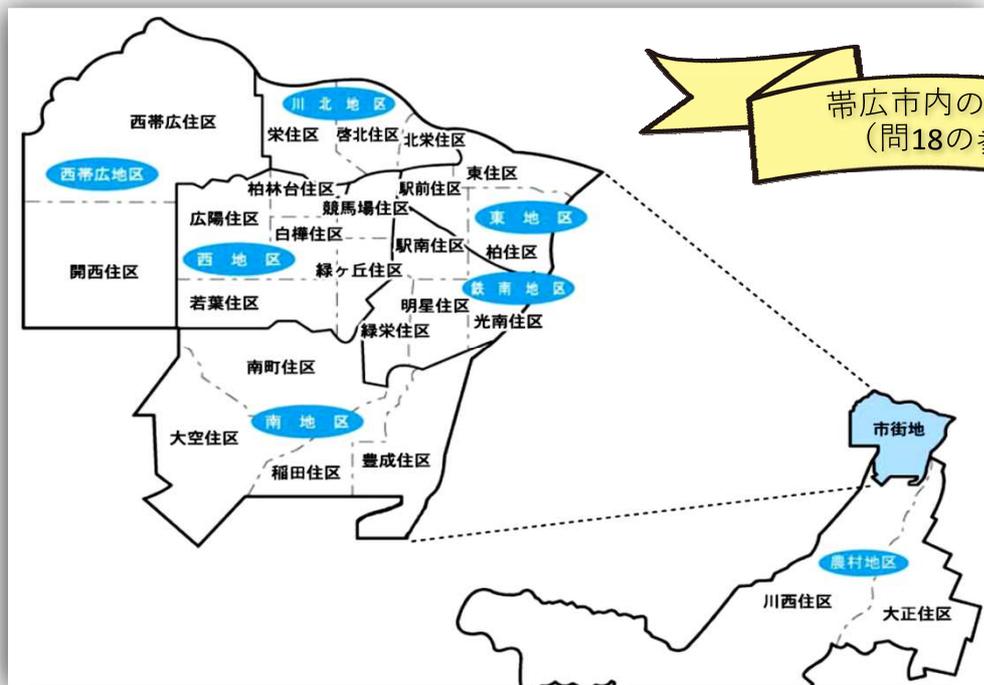
コミュニティビジネス
に興味ありませんか？

身近な地域における人と人とのつながりは、今もこれからも大切です。地域コミュニティの再生・活性化に関して、日頃から市民活動に携わっているみなさまの考えをお聴きし、今後の取り組みに生かしたく、アンケートを実施します。

この機会に、みなさまの率直なお声をお寄せください。

<調査対象>

●本調査は、平成30年6月時点において、帯広市と関わりがある市民活動団体や企業等から抽出した70組織を対象に実施するものです。



【このアンケートに関するお問い合わせ先】

担当 帯広市 市民活動部 市民活動推進課 (帯広市役所 3階)

電話番号 0155-65-4130 (直通)

Eメール active@city.obihiro.hokkaido.jp

回答は**10分**ほど
で終わります。
8/8までに
ご協力ください

あなたの組織の現状や課題について、お伺いします

問1 あなたの組織の運営・市民（社会貢献）活動で次のような課題がどの程度あてはまりますか。**(1)から(13)までの項目について、それぞれあてはまる場所に1つずつ、○をつけてください。**

あなたの組織では	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
(1) 役員が高齢化している。	1	2	3	4
(2) 役員の後継者がいない。	1	2	3	4
(3) 会からの脱退、加入しない者が増えている。	1	2	3	4
(4) 行事の準備に人手が足りない。	1	2	3	4
(5) 予算が少なくて行事・活動ができない。	1	2	3	4
(6) 行事を行っても参加者がいない。	1	2	3	4
(7) 行事・活動が多すぎて大変である。	1	2	3	4
(8) 活動のために集まる場所（施設）がない。	1	2	3	4
(9) 会計などの事務処理が大変である。	1	2	3	4
(10) 役員の事務引継やマニュアルがない。	1	2	3	4
(11) 会員への広報が不十分で周知できていない。	1	2	3	4
(12) 数年のうちに解散の危機である。	1	2	3	4
(13) その他の課題があれば、自由にご記入ください。				

問2 これまでに実施したことで、担い手の増加や活動の活性化などに効果があった事例があれば記入してください。

問3 あなたの組織では、どのような課題を解決するために活動していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。**(複数回答可)**

1. 地域コミュニティの維持・形成
2. 地域活性化
3. まちづくり
4. 産業振興
5. 環境保全
6. 防犯・安全
7. 防災・災害対策
8. 健康増進・公衆衛生
9. 児童・青少年対策
10. 子育て支援
11. 都市再生対策
12. 中心市街地活性化
13. 観光
14. 学校教育
15. 社会教育・生涯学習・文化・スポーツ
16. 特にない
17. その他（↓具体的に記入）

地域コミュニティのあり方について、お伺いします

市民活動実践者からの視点で、地域活動を担っている町内会についてお答えください。

問4 今後、町内会はどのような形がより望ましいと考えますか。最もあてはまるものを**1つ選**び、番号に○をつけてください。

1. 活動を盛んに行い、今まで以上に結束を強める
2. 役員を輪番制にするなど工夫しながら、現状の活動を維持する
3. 必要な活動を絞り、負担を減らしたうえで無理なく維持する
4. 小学校区や連町単位で広域的に活動し、現行の町内会は班にする
5. 班程度に町内会を分割し、少ない戸数で運営していく

問5 今後、町内会活動では、どの活動が重要と考
えますか。(1)から(12)までの項目について、
それぞれあてはまるところに1つつ、○をつ
けてください。

	重 要 で あ る	や や 重 要 で あ る	あ ま り 重 要 で は な い	重 要 で は な い	わ か ら な い
(1) 行政に対する陳情や協力	1	2	3	4	0
(2) 会合の開催	1	2	3	4	0
(3) 会報の発行など広報の充実	1	2	3	4	0
(4) 親睦行事の充実	1	2	3	4	0
(5) ごみ出しなどのルールづくり	1	2	3	4	0
(6) 地域内の清掃美化活動	1	2	3	4	0
(7) 高齢者の見守り	1	2	3	4	0
(8) 子どもの見守り	1	2	3	4	0
(9) 防犯活動や交通安全活動	1	2	3	4	0
(10) 避難訓練などの防災活動	1	2	3	4	0
(11) 集会所や公園の維持管理	1	2	3	4	0
(12) 独自の地域づくり	1	2	3	4	0

問6 今後、どのようなことが、町内会組織に必要
ですか。(1)から(14)までの項目について、そ
れぞれあてはまるところに1つつ、○をつ
けてください。

	必 要 で あ る	や や 必 要 で あ る	あ ま り 必 要 で は な い	必 要 で は な い	わ か ら な い
(1) 近隣の町内会との合併や統合	1	2	3	4	0
(2) 近隣の町内会との協力（行事 の同時開催等）	1	2	3	4	0
(3) 連合町内会（地区連町）の リーダーシップ	1	2	3	4	0
(4) 他の活動組織（PTA等）との 連携	1	2	3	4	0
(5) 企業や事業所、NPO法人との 連携	1	2	3	4	0
(6) 若い世代や女性の参加促進	1	2	3	4	0
(7) 負担縮小のため行政からの依 頼を整理する（受けない）	1	2	3	4	0
(8) 必要な活動を絞り、負担を減 らす	1	2	3	4	0

(9) 輪番制にするなど、役員の負 担を減らす	1	2	3	4	0
(10) 役員報酬を支出する（会費増 額）	1	2	3	4	0
(11) 集合住宅対策等として準会員 制度（※）を取り入れる。	1	2	3	4	0
(12) 高齢者の役員免除制度を取り 入れる。	1	2	3	4	0
(13) 地域の活性化、課題解決のた めの新たな組織を立ち上げる	1	2	3	4	0
(14) その他、必要なことをご記入ください。					

（※）準会員制度とは

未加入者対策として、アパート1棟を1戸と考
え定額会費をオーナーが家賃収入から負担するほか、高
齢者世帯の会費軽減（役員免除）など、一般会員よ
り会費を下げる制度

問7 今後、町内会の会員を増やすために、どの
ようなことが必要だと考えますか。(1)から
(9)までの項目について、それぞれあてはま
るところに1つつ、○をつけてください。

	必 要 で あ る	や や 必 要 で あ る	あ ま り 必 要 で は な い	必 要 で は な い	わ か ら な い
(1) 役員の負担を軽減する	1	2	3	4	0
(2) 会議や行事の開催を減らす	1	2	3	4	0
(3) 子どもに関する活動の充実	1	2	3	4	0
(4) 活動内容の周知・広報	1	2	3	4	0
(5) 会費を見直す	1	2	3	4	0
(6) 親睦行事のみ行う	1	2	3	4	0
(7) 直接的な加入の勧誘	1	2	3	4	0
(8) 役員報酬を出す	1	2	3	4	0
(9) その他、必要なことをご記入ください。					

▶ 裏面に続く

あなたの組織の運営についてお伺いします

問8 あなたの組織は、町内会や他の組織と行事の実施や情報交換などの連携をしていますか。
(1)から(19)までのそれぞれの項目ごとに、すでに連携している組織と、将来連携したい組織がある場合は○をつけてください。

	既に連携	将来連携
(1) 町内会		
(2) 地区連合町内会（連町）		
(3) 帯広市町内会連合会（市町連）		
(4) 防犯協会		
(5) 交通安全推進委員連絡協議会		
(6) 民生・児童委員協議会		
(7) 老人クラブ		
(8) 地域包括支援センター		
(9) 社会福祉協議会		
(10) 社会福祉法人（介護施設等）		
(11) 児童保育センター（学童）		
(12) ファミリーサポートセンター		
(13) 病院		
(14) 学校（校長、教職員）		
(15) PTA		
(16) NPO法人		
(17) 企業・事業所		
(18) ボランティア団体		
(19) その他 ()		

問9 先の設問のうち、**(1)町内会から(5)交通安全推進委員連絡協議会**までの組織とすでに連携している場合は、具体的な連携内容を記入してください。

問10 今後、**(1)町内会から(5)交通安全推進委員連絡協議会**までの組織と連携したいと考えていること（活動やイベント等）があれば記入してください。

問11 帯広市では、地域課題を解決するために、多様な組織間の連携を促進しています。どのような仕組みや支援があれば、連携が進むと考えていますか。**(1)から(8)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つつ、○をつけてください。**

あてはまる
 やあてはまる
 あまりあてはまらない
 あてはまらない
 わからない

(1) 関連講座・研修会開催	1	2	3	4	0
(2) 関連ワークショップの実施	1	2	3	4	0
(3) リーダーの育成	1	2	3	4	0
(4) ゆるやかなネットワーク	1	2	3	4	0
(5) 地域一体となった組織の設立	1	2	3	4	0
(6) 広報紙やホームページ上での情報共有	1	2	3	4	0
(7) 行政による相談窓口の開設やコーディネート	1	2	3	4	0

(8) その他、必要なことをご記入ください。

コミュニティビジネスについてお伺いします

問12 地域課題の解決をビジネス的手法で取り組む事例が全国的に増えています。現在、町内会が中心に担っている次のような取り組みや地域課題に興味がありますか。**(1)から(16)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。**

	興味がある	やや興味がある	あまり興味がない	興味がない	わからない
(1) 「広報おびひろ」の配布や行政情報の発信支援	1	2	3	4	0
(2) 災害の備えなど防災に係る支援	1	2	3	4	0
(3) 地域集会所の運営管理	1	2	3	4	0
(4) 交通安全や防犯パトロールなど地域の安心安全向上	1	2	3	4	0
(5) ごみステーションの管理	1	2	3	4	0
(6) 環境・リサイクル活動	1	2	3	4	0
(7) 高齢者の見守りや生活支援	1	2	3	4	0
(8) 高齢者の居場所づくり	1	2	3	4	0
(9) 介護予防や健康増進事業	1	2	3	4	0
(10) 障害者の生活支援	1	2	3	4	0
(11) 子どもの見守りや居場所づくり	1	2	3	4	0
(12) 地域コミュニティの活性化(コミュニティカフェなど)	1	2	3	4	0
(13) 独自の地域づくり	1	2	3	4	0
(14) 公園や広場の管理	1	2	3	4	0
(15) 除雪支援	1	2	3	4	0
(16) その他、参画してみたい分野などをご記入ください。					

活動拠点(集会施設)についてお伺いします

問13 組織の活動に利用している集会施設はどこですか。あてはまる番号**すべてに○をつけてください。**(複数回答可)

1. 事務所・会社
2. コミュニティセンター(市の施設)
3. 福祉センター(市の施設)
4. 農業センター(市の施設)
5. 地域会館(町内会所有)
6. 学校施設(教室、講堂等)
7. 喫茶店や居酒屋等の飲食店
8. 個人の自宅
9. その他の施設
()
10. 集会(利用)していない

問14 市の集会施設(コミュニティセンター・福祉センター・農業センター)は、地域コミュニティの拠点として活用されていますが、現状のまま維持していくには市の財政状況が厳しさを増していくなかで、老朽化や担い手不足への対応など様々な課題があります。こうした状況で、今後も施設は必要だと思いますか。1か2のいずれかを選び、その理由に○をつけてください。

1. 必要である。
| 必要であるに○をつけた場合、その理由を**2つ**まで選び、番号に○をつけてください。
↓
(1) 会合や行事の開催に必要だから
(2) 住民の憩い・交流の場であるから
(3) サークル活動に必要だから
(4) 他に代替施設がないから
(5) その他
()
2. 必要ではない。
| 必要ではないに○をつけた場合、その理由を**2つ**まで選び、番号に○をつけてください。
↓
(1) 代替施設があるから
(2) 利用者が減少しているから
(3) 老朽化しているから
(4) 地域で運営管理するのが大変だから
(5) 必要性を感じないから
(6) 施設の存在を知らないから
(7) その他
()

▶ 裏面に続く

地域実態調査

(地域貢献アンケートへのご協力をお願い)

これからのコミュニティはどうあるべきですか？



コミュニティビジネスに興味ありませんか？

帯広市では、人と人のつながり方が大きく変容してきている現状をふまえ、時代に即したコミュニティのあり方について検討しています。コミュニティの再生には、企業、市民活動企団体、NPO法人等のみなさんとの連携や協力、コミュニティビジネスの促進などが必要であると考えています。そこで、日頃から帯広市と関わりのある企業の皆さまの考えをお聴きし、今後の取り組みに生かしたく、アンケートを実施します。

この機会に、みなさまの率直なお声をお寄せください。

<調査対象>

●本調査は、平成30年6月時点において、帯広市と関わりがある市民活動団体や企業等から抽出した70組織を対象に実施するものです。

包括連携協定について

○帯広市では、幅広い分野において、連携・協力してくださる企業と「協働のまちづくりに関する包括連携協定」を締結しています。

協定の締結により、企業自らまちづくりに参加していただくことはもちろんのこと、帯広市と連携することで、双方の強みを生かしながら、地域課題の解決や地域活性化に取り組んでいます。

ご興味がありましたら、下記担当までご連絡ください。

【このアンケートに関するお問い合わせ先】

担当 帯広市 市民活動部 市民活動推進課 (帯広市役所 3階)

電話番号 0155-65-4130 (直通)

Eメール active@city.obihiro.hokkaido.jp

回答は**10分**ほど
で終わります。
8/8までに
ご協力ください

↓ここから回答を始めてください

社会貢献活動についてお伺いします

問1 貴社では、どのような分野の社会貢献活動に取り組んだことがありますか。あてはまる番号に○をつけてください。**(複数回答可)**

1. 環境保護・清掃活動
2. 市民活動への支援や協力
3. 福祉・保健・医療活動
4. 災害救援活動
5. 青少年・子どもの健全育成
6. 文化・芸術・スポーツの振興
7. まちづくりの推進
8. その他

9. 社会貢献活動には取り組んでいない
↳ (問4へ進む)

問2 具体的にどのような取り組みをしましたか。次の1~11のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。**(複数回答可)**

1. 人員派遣や労力の提供
2. 資金の提供、援助
3. イベント等の企画、開催
4. 広報紙等での紹介、周知の支援
5. 講師の紹介、派遣
6. 施設(会議室・事務所・店舗)等の開放
7. インターンシップ等就業体験の受入れ
8. 機材・資材・物品等の提供
9. 自社製品の提供
10. 技術・ノウハウの指導、伝達
11. その他

問3 社会貢献活動に取り組む理由をお答えください。次の1~8のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。**(複数回答可)**

1. 企業としての社会的責任から
2. 自社の理念に基づいて
3. 自社の魅力・認知度向上のため
4. 従業員の意識啓発のため

5. 顧客満足度の向上のため
6. 地域社会からの要請
7. 行政からの要請
8. その他

他の組織との連携・協力について

問4 社会貢献活動において他の組織と連携や協力をしていますか。**(1)から(21)までの**それぞれの項目ごとに、すでに連携している組織と、将来連携したい組織がある場合は○をつけてください。

	既に連携	将来連携
(1) 行政		
(2) 町内会		
(3) 地区連合町内会		
(4) 自主防災組織		
(5) 防犯協会		
(6) 交通安全推進委員連絡協議会		
(7) 民生・児童委員協議会		
(8) 老人クラブ		
(9) 地域包括支援センター		
(10) 社会福祉協議会		
(11) 社会福祉法人(介護施設等)		
(12) 児童保育センター(学童)		
(13) ファミリーサポートセンター		
(14) 病院		
(15) 学校(校長、教職員)		
(16) PTA		
(17) NPO法人		
(18) 同業の企業・事業所		
(19) 異業種の企業・事業所		
(20) ボランティア団体		
(21) その他		
()		

問5 問4の**(2)町内会から(6)交通安全推進委員連絡協議会まで**の組織に○をつけた場合、既に連携していることや将来的に連携したいことを具体的に記入してください。

問6 次の項目は、現在、行政と町内会等が協働により行っていますが、企業として連携・協力（有償含む）したいものはありますか。(1)から(17)までの項目について、それぞれあてはまる場所に1つつ、○をつけてください。

	連携・協力したい	やや連携したい	あまり連携できない	連携できない	わからない
(1) 「広報おびひろ」の配布	1	2	3	4	0
(2) 各種回覧物の整理、送付作業	1	2	3	4	0
(3) 各種計画策定への参画	1	2	3	4	0
(4) 避難訓練への参加など防災の取り組み	1	2	3	4	0
(5) 防犯灯の維持管理	1	2	3	4	0
(6) 集会所（コミュニティセンター等）の運営管理	1	2	3	4	0
(7) 交通安全の見守り	1	2	3	4	0
(8) 防犯の取り組み	1	2	3	4	0
(9) ごみステーションの管理やごみ出しマナーの指導	1	2	3	4	0
(10) 河川や道路の清掃活動	1	2	3	4	0
(11) 高齢者の見守り	1	2	3	4	0
(12) 介護予防事業や健康イベント	1	2	3	4	0
(13) 植樹ますの花壇の整備、維持管理	1	2	3	4	0
(14) 公園やちびっ子広場の維持管理	1	2	3	4	0
(15) 除雪協力	1	2	3	4	0
(16) 通学路の見守り	1	2	3	4	0
(17) その他、地域コミュニティに関して、行政と連携したいことがあれば、自由にご記入ください。					

今後の連携・協力の拡大やコミュニティビジネスの導入について

地域コミュニティにおけるニーズや課題等を、地域資源を生かしながらビジネス的手法を用いて解決する「コミュニティビジネス」や「ソーシャルビジネス」が全国的に増加しています。

問7 今後、それらの手法を用いた事業の企画や、連携・協力の拡大など、関心を持っている分野はありますか。次の1～16のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. まちづくり・地域活性化
2. 市民活動・地域活動の支援
3. 交通安全・地域の安全
4. 環境の保全・保護
5. 文化・芸術・スポーツの振興
6. 省エネ・省資源活動
7. 青少年・子どもの健全育成
8. 子育て支援
9. 学校・教育への協力
10. 災害防止・救援活動
11. 高齢者福祉
12. 障害者福祉
13. 国際交流・協力
14. 本業を通じた貢献
15. その他

16. 特にない

問8 従業員の町内会活動（市民活動）について、どう考えていますか。次の1～5のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 企業として町内会に加入、または協力しており、職場の所在地で活動に参加している
2. 従業員の居住地において、町内会活動に参加するよう啓発している
3. ボランティア休暇制度等、活動に参加しやすい環境づくりをしている
4. プライベートの活動には関与していない
5. その他

▶ 裏面に続く

コミュニティセンター等について

本市では、現在、市街地にある41か所の集会所（コミュニティセンター等）を地域住民と共同で運営していますが、今後、その管理運営に民間活力の導入（指定管理者制度や譲渡など）を検討していません。

問9 今後、施設を活用したい（してみてもよい）と考えますか。次のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1. 事務所（拠点）を置く
- 2. カフェ等の店舗を併設する
- 3. 全面的に管理をする
- 4. 地域住民と共同で管理する
- 5. 行政と共同で管理する
- 6. 独自のサービスを付加して管理運営する
- 7. 自社の建物と複合化する（改修）
- 8. その他

9. 活用は考えていない

問10 当市のコミュニティ施設は、現在、営利目的での利用ができませんが、制限を緩和した場合に利用したいと考えますか。次のなかから、あてはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1. 施設内で物販をしたい
- 2. 社員の採用試験等の会場として利用したい
- 3. 有料イベント（講演会や教室等）の会場として利用したい
- 4. 自社製品やサービスの説明会（営業）の会場として利用したい
- 5. その他

6. 利用は考えていない

問11 貴社が社会貢献活動をはじめ、他組織との連携・協力やコミュニティビジネスに参加しやすい環境をつくるために、行政に求める役割をどのように考えますか。次の1～9のなかから、あてはまる番号に2つまで○をつけてください。

企業・他組織・市民との連携促進のため

- 1. 連携する企画や場を行政が提供
 - 2. 各組織の自主的な連携に、行政がアドバイスや顔つなぎを行う
 - 3. 連携事例に関する情報提供を行う
 - 4. 相談機能や連絡体制の充実
 - 5. 活動や連携・協力するためのルールづくり
 - 6. 地域貢献ポイント制やパートナーシップ制度の構築
 - 7. 関与するべきではない
 - 8. 特になし
 - 9. その他
- ()

貴社について

問12 貴社の業種について、あてはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 農林水産業 | 9. 小売業 |
| 2. 鉱業 | 10. 金融・保険業 |
| 3. 建設業 | 11. 飲食・宿泊業 |
| 4. 製造業 | 12. 教育・学習支援 |
| 5. 電気・ガス・水道業 | 13. 医療・福祉業 |
| 6. 運輸・倉庫業 | 14. 不動産業 |
| 7. 情報・通信業 | 15. サービス業 |
| 8. 卸売業 | ↓具体的に |
- ()

●調査結果等のご案内をしたいと思いますので、貴社情報についてご記入願います。

会社名
住所 〒 -
電話番号 () -
ご記入者・氏名
所属部署・役職

以上でアンケートは終了です。ご協力、ありがとうございました。同封の返信用封筒（切手は不要）に本アンケート用紙を入れてお近くのポストに投函をお願いします。



地域実態調査

D

(アンケートへのご協力のお願い)

身近な地域における人と人とのつながりは、今もこれからも大切です。

町内会をはじめとした地域コミュニティの再生・活性化に関して、みなさまの考えをお聴きし、今後の取り組みに生かしたく、アンケートを実施します。

この機会に、みなさまの率直なお声をお聞かせください。

<調査対象>

●本調査は、平成30年6月時点において、帯広市にお住まいの300人（20歳以上）を無作為に抽出して実施するものです。

●この用紙が入っていた封筒の宛名のご本人がお答えください。ご不在等により何らかの理由でご記入いただけない場合は、ご家族の方にご回答をお願いします。

●回答結果は、統計的に処理され、統計データの作成にのみ使用いたしますので、回答される方の個人が特定されることはありません。

【お問い合わせ先】帯広市 市民活動部 市民活動推進課（市役所3階）電話65-4130

回答は5分ほど
で終わります。
8/8までに
ご協力ください

あなたの地域の様子についてお伺いします

問1 あなたの地域（町内会の範囲：半径300m程度）の様子について、最もあてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 戸建てが多い
2. 集合住宅（マンション等）が多い
3. 戸建てと集合住宅が混在
4. 商店や工場、事業所が多い
5. 住宅が少ない（農村部など）

問2 あなたの地域では、次のようなことがどの程度あてはまりますか。(1)から(6)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。

あなたの地域では	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
(1) 住民同士があいさつしている	1	2	3	4	0
(2) 住民同士が助け合い（除雪など）をしている	1	2	3	4	0
(3) 住民同士のマナーやルール（ごみ出しや騒音など）がよく守られている	1	2	3	4	0
(4) 子どもから大人まで、誰もが楽しめる行事やイベントがある	1	2	3	4	0

(5) 年代や性別を問わず、様々な人が地域活動に参加している	1	2	3	4	0
(6) みんなの意見をまとめて、引っ張る人がいる	1	2	3	4	0

問3 身近な地域（町内会範囲）でのつながりは、次のような場合にどの程度必要と考えますか。(1)から(5)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つずつ、○をつけてください。

	必要である	やや必要である	あまり必要ではない	必要ではない	わからない
(1) 地震や自然災害が起きたときの助け合いなど	1	2	3	4	0
(2) 自分や家族が高齢になったときの声かけなど	1	2	3	4	0
(3) 近所で子どもたちだけで遊んでいるときの見守りなど	1	2	3	4	0
(4) 近所で空き巣などの犯罪が発生している場合	1	2	3	4	0
(5) ごみ出し、清掃、草刈などが行き届いていない場合	1	2	3	4	0

町内会活動について、お伺いします

(裏面にすすむ)

問4 あなたの地域には、町内会がありますか。あてはまるものを**1つ選び**番号に○をつけてください。

- 1. ある
 - 2. ない
 - 3. わからない
-] . . . 問12に進む。

問5 あなたは、町内会に加入していますか。あてはまるものを**1つ選び**、番号に○をつけてください。

- 1. 加入している . . . 問7に進む。
 - 2. 加入していたが、脱退した
 - 3. 加入したことがない
 - 4. わからない . . . 問9に進む。
-] 問6に進む。

問6 町内会に加入していない理由、または脱退した理由を、次のなかから、あてはまるものを**2つまで選び**、番号に○をつけてください。

- 1. 声かけがなく、加入のきっかけがない
- 2. 活動内容がわからないから
- 3. 役員を引き受けられないから
- 4. 仕事が忙しいから
- 5. 町内会の必要性を感じないから
- 6. 今後、引っ越す予定だから
- 7. 近所付き合いが煩わしいから
- 8. アパート・マンション暮らしだから
- 9. 子どもがいない、または高齢だから
- 10. 会費を負担したくない
- 11. その他 ()

回答後、問9に進んでください。

問7 町内会に加入した理由・きっかけを、次のなかから、あてはまるものを**2つまで選び**、番号に○をつけてください。

- 1. 加入するのが当たり前、加入したほうがいいと思っている
- 2. 安心して暮らすために加入した
- 3. 町内会役員から声をかけられた
- 4. 近所の人から声をかけられた
- 5. 子どもがいるので加入した
- 6. 親が加入していた
- 7. 賃貸契約するときに自動的に加入した
- 8. 加入しないと住みにくい
- 9. 加入したくないが断れなかった
- 10. その他 ()

問8 町内会に加入して、良かったと思えたことを、次の1～12のなかから**3つまで**選び、番号に○をつけてください。

- 1. 広報紙配布や回覧による情報提供
- 2. 花見（焼肉）や旅行などのイベント

- 3. パークゴルフなどの運動
- 4. 総会時などの懇親会
- 5. 子ども向けの行事への参加や見守りがある
- 6. 高齢者向けの行事への参加・見守りがある
- 7. ごみステーションが綺麗に管理される
- 8. 防犯灯（街路灯）の設置がされる
- 9. 地域内の環境美化が守られる
- 10. 日頃のお付き合いがスムーズになり、安心安全な生活ができると感じる
- 11. 災害時など、いざというときの助け合いができると感じる
- 12. その他 ()

町内会の今後についてお伺いします

問9 今後、町内会のあり方はどのような形がより望ましいと考えていますか。最もあてはまるものを**1つ選び**、番号に○をつけてください。

- 1. 活動を盛んに行い、今まで以上に結束を強める
- 2. 役員を輪番制にするなど工夫しながら、現状の活動を維持する
- 3. 必要な活動を絞り、負担を減らしたうえで無理なく維持する
- 4. 小学校区や連町単位で広域的に活動し、現行の町内会は班にする
- 5. 班程度に町内会を分割し、少ない戸数で運営していく

問10 今後、次の活動について、あなたの町内会では、どの程度重要だと考えていますか。**(1)から(12)までの項目**について、**それぞれあてはまる場所に1つずつ**、○をつけてください。

	重要である	やや重要である	あまり重要ではない	重要ではない	わからない
(1) 行政に対する陳情や協力	1	2	3	4	0
(2) 会合の開催	1	2	3	4	0
(3) 会報の発行などの広報活動	1	2	3	4	0
(4) 親睦行事	1	2	3	4	0
(5) ごみ出しなどのルールづくり	1	2	3	4	0
(6) 地域内の清掃美化活動	1	2	3	4	0
(7) 高齢者の見守り	1	2	3	4	0
(8) 子どもの見守り	1	2	3	4	0
(9) 防犯活動や交通安全活動	1	2	3	4	0
(10) 避難訓練などの防災活動	1	2	3	4	0
(11) 集会所や公園の維持管理	1	2	3	4	0
(12) 独自の地域づくり	1	2	3	4	0

問11 今後、会員を増やすために、どのようなことが必要ですか。また、今、加入していない場合は、次のようなことが実現したら、加入してもいいと思えるかをお答えください。(1)から(9)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つつ、○をつけてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	わからない
(1) 役員の負担を軽減する	1	2	3	4	0
(2) 会議や行事の開催を減らす	1	2	3	4	0
(3) 子どもに関する活動の充実	1	2	3	4	0
(4) 活動内容の周知・広報	1	2	3	4	0
(5) 会費を見直す	1	2	3	4	0
(6) 親睦行事のみ行う	1	2	3	4	0
(7) 直接的な加入の勧誘	1	2	3	4	0
(8) 役員報酬を出す	1	2	3	4	0
(9) その他、必要なことをご記入ください。					

問14に進んでください。

町内会がない地域にお住まいの方にお伺いします（町内会がある方は問14へ）

問12 町内会について、どのように考えていますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 地域のつながりのためにあったほうがいい
2. あってもなくても変わらない
3. ない方がいい
4. わからない
5. その他（)

問13 町内会がないことで、次のようなことにどの程度、困っていますか。(1)から(17)までの項目について、それぞれあてはまるところに1つつ○をつけてください。

	困っている	やや困っている	あまり困っていない	困っていない	わからない
(1) 「広報おびひろ」や行政情報が入手できない	1	2	3	4	0

(2) 避難訓練など防災の備えができない	1	2	3	4	0
(3) 歩道を照らす街灯が少ない、街灯の維持ができない	1	2	3	4	0
(4) 交通に関して、啓発看板などがなく危険な場所がある	1	2	3	4	0
(5) 防犯パトロールなどがなく、治安に不安を感じる	1	2	3	4	0
(6) ごみステーションの管理やごみ出しマナーが悪い	1	2	3	4	0
(7) 河川や道路にごみが落ちていることが多い	1	2	3	4	0
(8) 民生・児童委員と連携が無く、生活の相談ができない	1	2	3	4	0
(9) 高齢者の見守りに不安、高齢者の居場所がない	1	2	3	4	0
(10) 子どもと一緒に参加できる行事がない、友達ができない	1	2	3	4	0
(11) 外で遊ぶ子どもを見守ってくれる人がいない	1	2	3	4	0
(12) 近所の人の名前と顔が一致しない	1	2	3	4	0
(13) 近所付き合いが進まず、孤立しがちである	1	2	3	4	0
(14) 近所トラブルがあったとき、相談する人がいない	1	2	3	4	0
(15) 地域で、どんなイベントがあるかわからない	1	2	3	4	0
(16) 地域に活気がなく、住んでいてもつまらない	1	2	3	4	0
(17) その他、困っていることをご記入ください。また、困っていない場合は、その理由をご記入ください。					

集会施設についてお伺いします

問14 あなたが、普段、利用している集会施設はどこですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答可)

1. コミュニティセンター（市の施設）
2. 福祉センター（市の施設）
3. 農業センター（市の施設）
4. 地域会館（町内会所有）
5. 学校施設（教室、講堂等）
6. 喫茶店や居酒屋等の飲食店
7. 個人の自宅
8. その他（)
9. 集会（利用）していない

▶ 裏面に続く

問15 市の集会施設（コミュニティセンター・福祉センター・農業センター）は、地域コミュニティの拠点として活用されていますが、現状のまま維持していくには市の財政状況が厳しさを増していくなかで、老朽化や担い手不足への対応など様々な課題があります。

こうした状況で、今後も施設は必要だと思いますか。1か2のいずれかを選び、その理由に○をつけてください。

1. 必要である。

必要であるに○をつけた場合、その理由を2つまで選び、番号に○をつけてください。

- (1) 会合や行事の開催に必要だから
- (2) 住民の憩い・交流の場であるから
- (3) サークル活動に必要だから
- (4) 他に代替施設がないから
- (5) その他

()

2. 必要ではない。

必要ではないに○をつけた場合、その理由を2つまで選び、番号に○をつけてください。

- (1) 代替施設があるから
- (2) 利用者が減少しているから
- (3) 老朽化しているから
- (4) 必要性を感じないから
- (5) 施設の存在を知らないから
- (6) その他

()

問16 今後、市の集会施設は、どのような姿が望ましいですか。普段、利用している施設の有無（1か2に○）を記入してから、最もあてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 普段利用している集会施設がある

施設名称 ()
 コミセン・福祉センター・農業センター

2. 特に利用している施設はない

- (1) 小中学校等に併設する（教室の有効利用含む）。
- (2) 商業施設の空きスペースに集会室をつくる。
- (3) コンビニエンスストアに併設する。
- (4) 社会福祉施設（介護施設等）に併設する。
- (5) 現状のまま、独立した形で維持する。
- (6) 利用状況等を考慮し、複数の集会施設を統合する。
- (7) その他

()

最後にあなた自身のことについてお伺いします

問17 あなたの性別と年齢をご記入ください。

1. 男性 2. 女性 () 歳

問18 あなたの職業について、あてはまるものに○をつけてください。

- 1. 常勤雇用（役員を含む） 4. 専業主婦
- 2. 非常勤雇用（パート等） 5. 無職
- 3. 自営業 6. その他

問19 あなたの住居形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1. 一戸建て（持家） 4. 共同住宅（分譲）
- 2. 二世帯住宅（持家） 5. 共同住宅（賃貸）
- 3. 借家 6. その他

※共同住宅は、アパート・マンション・寮など

問20 あなたのお住まいの地域はどちらですか、その地域に通算でどれくらい住んでいますか。

（市街地については、おおよその地区を下の地図を参考にして1つを選び、番号に○をつけてください）

- 1. 東 9. 緑ヶ丘 17. 西帯広
- 2. 柏 10. 若葉 18. 開西
- 3. 駅前 11. 白樺 19. 南町
- 4. 駅南 12. 広陽 20. 大空
- 5. 光南 13. 柏林台 21. 豊成
- 6. 明星 14. 北栄 22. 稲田
- 7. 緑栄 15. 啓北 23. 川西
- 8. 競馬場 16. 栄 24. 大正

通算 () 年程度居住



以上でアンケートは終了です。ご協力、ありがとうございました。同封の返信用封筒（切手は不要）に本アンケート用紙を入れてお近くのポストに投函をお願いします。